

「継続的業務改革」と「戦略的IT活用」により
お客様機軸で「価値」を創造し、
迅速に変化に対応できる
グローバルレベルのIT活用先進企業

専務執行役員 福島 裕法



AI技術などを取り込んだ最新ICTソリューションが多々商品化され、当社でもそれらの活用によるビジネス変革への期待が膨らんでおり、積極的に活用していきたいと考えています。ただし、こういう時期だからこそ、我々システム部門は情報に踊らされることなく、情報セキュリティ面も考慮して冷静にソリューションを見極めなければなりません。常にお客様や経営のニーズに合致するシステムかどうかを判断や行動の基準として課題に取り組み、それを具体化した第6次中期経営計画を着実に実行していくことが我々の使命です。その結果として当社のDX(デジタルトランスフォーメーション)が進展していくことになります。

JFEスチールのITビジョンと3つの施策

JFEスチール ビジョン
常に新たな価値を創造し、お客様とともに成長する
グローバル鉄鋼サプライヤー

経営に寄与する構造改革支援

経営・業務ニーズ対応

JFEスチール ITビジョン
「継続的業務改革」と「戦略的IT活用」によりお客様機軸で「価値」を創造し、
迅速に変化に対応できるグローバルレベルのIT活用先進企業

達成

相乗効果

1 IT構造改革の断行

製鉄所システムリフレッシュ

変化に強い柔軟なIT構造

2 IT活用レベルの高度化

業務改革と最新IT技術

業務スピードの飛躍的向上

3 ITリスク管理強化

セキュリティ、標準化統制

安全なIT利用環境



IT改革推進部

経営課題・業務の構造的課題を解決するために業務部門と一体となり、最新ICT技術を活用し、業務改革を実行しています(攻めのIT)。同時にセキュアなIT環境についてもソフト・ハード両面から整備し、強化していきます(守りのIT)。

製鉄所業務プロセス改革班

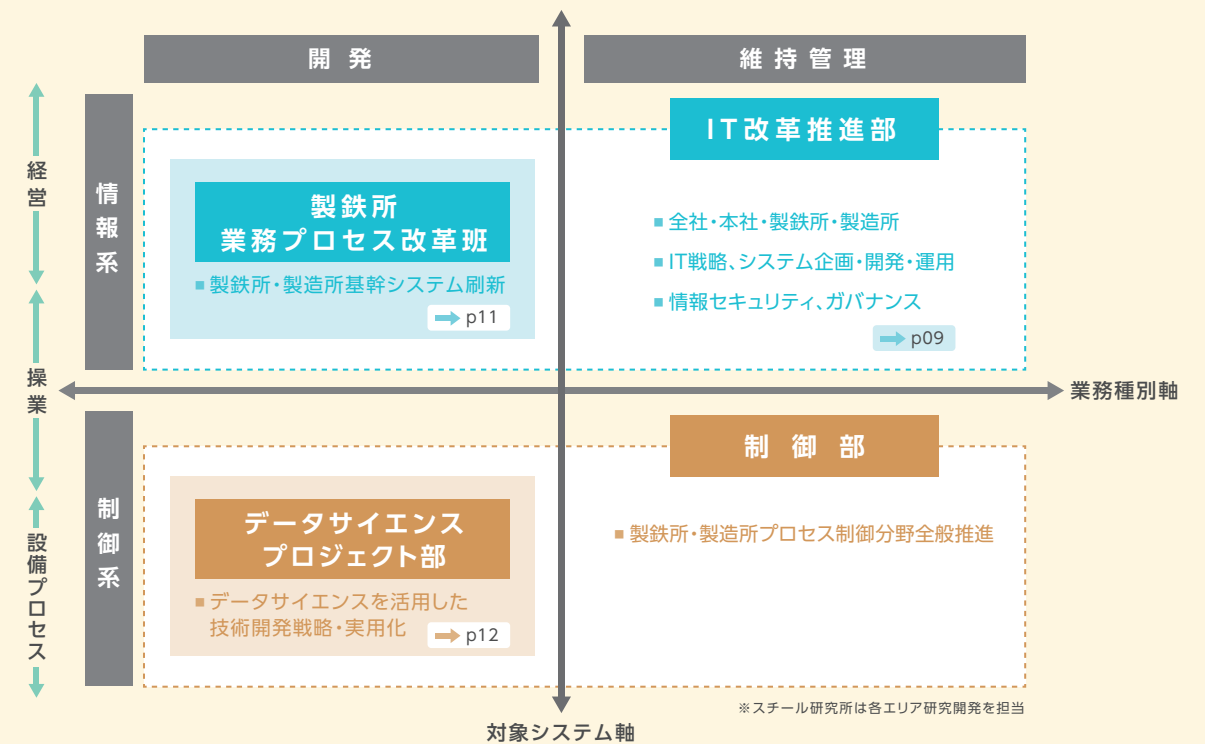
レガシーシステムの刷新を経営課題と位置付け、全力で取り組んでいます。「継続的な業務革新」の実現、そして「変化に強く、柔軟なシステム」の構築を目指して最新ICTを適用し、データサイエンスなど「データ活用の高度化」を推進しています。今までに類を見ないほどの大規模なプロジェクトです。

常務執行役員

新田 哲



システム部門の体制



データサイエンスプロジェクト部

主に設備/プロセス/操業へのIoT・AI・データサイエンスの活用を、全社視点で系統的効率的に進めます。まずはあらゆるプロセスのデータ収集基盤の強化を始めており、複数工程間一貫のデータ活用によるQA/QC高度化や、データの全社シームレス活用による操業効率化、コストダウンに取り組んでいます。

常務執行役員 風間 彰

